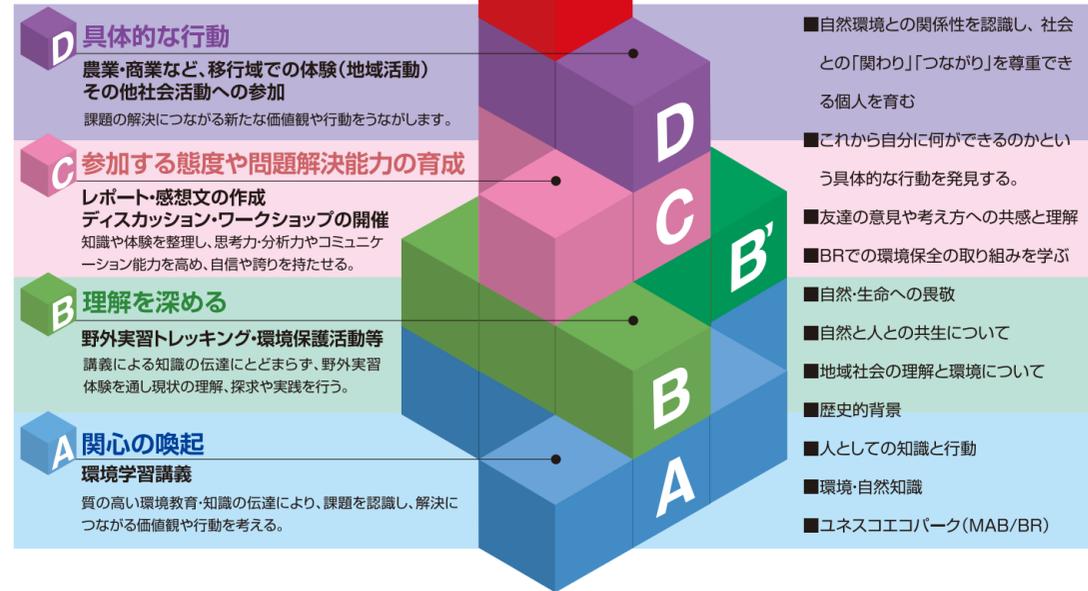


# 志賀高原ユネスコエコパーク 環境学習プログラムのねらい



志賀高原では環境学習プログラムを通して積み重ねた体験や知識が、将来生徒の皆様が環境・経済・社会活動において、自分に何ができるのかを考えていただけたらと考えています。

## 持続可能な社会づくりの担い手を育む ESD(持続可能な開発のための教育)



ESDは、Education for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。(下記参照)

世界で温暖化や自然破壊など、地球環境の悪化が深刻化し、環境問題への対応が人類の生存と繁栄にとって緊急かつ重要な課題となっています。豊かな自然環境を守り、次世代に引き継いでいくためにも子供たちへの環境学習が今重要です。

志賀高原ユネスコエコパーク環境学習プログラムは、人間と自然が共生する志賀高原で、自然に触れることだけにとどまらず、自然環境の保全・共生について知識と体験を基に理解を深め、価値観や、思考力、分析力を高める質の高い学習(持続可能な開発のための教育(ESD))を目指しています。



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。持続可能な開発目標とは、持続可能な開発のための17のグローバル目標と169のターゲットからなる、国連の開発目標。

## ESD

現在、世界には、環境・貧困・人権・平和・開発といった様々な地球規模の課題があります。ESDとは、地球に存在する人間を含めた命ある生物が、遠い未来までその営みを続けていくために、これらの課題を自らの問題として捉え、一人ひとりが自分ができることを考え、実践していくこと(think globally, act locally)を身につけ、課題解決につながる価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。ESDをより一層推進することが、SDGs※の達成に直接・間接的につながっています。

### ESDの考え方

ESDの学習や活動で取り上げるテーマ・内容は必ずしも新しいものではありません。むしろ、それらをESDという新しい視点から捉え直すことにより、個別分野の取組に、持続可能な社会の構築という共通の目的を与え、具体的な活動の展開に明確な方向付けをするものです。また、それぞれの取組をお互いに結びつけることにより、既存の取組の一層の充実発展を図ることを可能にします。

### ESDで育みたい力

○持続可能な開発に関する価値観(人間の尊重、多様性の尊重、非排他性、機会均等、環境の尊重等) ○体系的な思考力(問題や現象の理解、多面的かつ総合的なものの見方) ○代替案の思考力(批判力) ○データや情報の分析能力 ○コミュニケーション能力 ○リーダーシップの向上

志賀高原ユネスコエコパーク 国立公園 志賀高原



志賀高原の最新情報満載！お出かけ前にご覧ください。 <https://www.shigakogen.gr.jp/>



### ■プログラム申し込みは

## 志賀高原ガイド組合

(志賀高原総合会館98内)  
〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原蓮池  
TEL.0269-34-2133 FAX.0269-34-2480  
E-mail:guide@shigakogen.gr.jp

### ■志賀高原ユネスコエコパークについて

山ノ内町ユネスコエコパーク推進室  
〒381-0498 山ノ内町役場観光商工課内  
電話0269-33-1107 FAX0269-33-1104

### ■お問い合わせは

志賀高原観光協会 (志賀高原総合会館98内)  
〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原蓮池  
TEL.0269-34-2404 FAX.0269-34-2344  
E-mail:info@shigakogen.gr.jp



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



Shiga Highland  
Biosphere Reserve since 1980  
Man and the Biosphere Programme

志賀高原はユネスコ認定の自然と人間社会の共存を目指す、ユネスコエコパークです。

# 志賀高原ユネスコエコパーク 環境学習プログラム



志賀高原ユネスコエコパーク緩衝地域シノキコース「長野県の天然記念物」しなの木



核心地域「まが玉の丘コース・こけ岩」



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization

Shiga Highland  
Biosphere Reserve since 1980  
Man and the Biosphere Programme

## ユネスコエコパーク=BR(Biosphere Reserves)とは

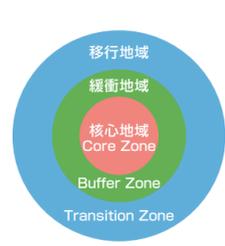
ユネスコエコパークをご存知ですか？

生物多様性の保全、持続可能な開発、学術研究支援を目的として、1976年にユネスコが開始。ユネスコの自然科学セクターで実施されるMAB (Man and the Biosphere) ユネスコ人間と生物圏計画における一事業として実施しています。

「世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約」に基づく世界遺産が、手つかずの自然を守ることを原則とする一方、ユネスコエコパーク (BR) は、生態系の保全と持続可能な利活用の調和 (自然と人間社会の共生) を目的としています。「保全機能」、「経済と社会の発展」、「学術的研究支援」の3つの機能をもつ地域が登録されます。

志賀高原ユネスコエコパークは、年間約200万人を越える人々が訪れる、日本有数の観光レクリエーション地です。1960年代以降にスキー場を中心とした急速な開発が進められてきました。しかし核心地域はほとんど人為の影響が無く、原生的な森林が大面積で保全されており、緩衝地域にも、地域の人々の努力によって幽玄な亜高山性針葉樹林に美しい湖沼や高層湿原が保全されています。

こ志賀高原ユネスコエコパークは、これら豊かな自然を活用したエコツーリズムと、環境学習を実施しています。



「自然と人間社会の共存」環境学習を通して、持続可能な社会づくりの担い手の育成を目指します。



緩衝地域「自然探勝コース・ニコウキスゲの群生」



緩衝地域「一の瀬・シナノキコース」



核心地域「まが玉の丘コース・ふたご岩」



核心地域「池めぐりコースコース・四十八池湿原」



核心地域「池めぐりコース・大沼池」

## ■行程[1日のモデルプラン]とプログラム内容

※学校のスケジュールに合わせて組合せができます。

### 環境学習講義 45分



講師:志賀高原ガイド組合ガイドによる講義

- 志賀高原ユネスコエコパーク・MABについて
- 地球環境から身近な環境までの問題を考える
- 野外実習の予習授業 等

宿泊施設で約1時間の講義で、自然と人との共生についての関心と理解を深めます。



宿泊施設内

### 野外環境学習

※スケジュールやコース状況、人数によって設定時間・コースが異なります。事前にご連絡ください。※雨天であっても危険のない場合は実施します。



緩衝地域「サンシャイトレイル・炭焼き窯」



緩衝地域「一の瀬せせらぎコース・原種のイワナ」

講義終了後または後日、志賀高原ガイド組合ガイドと共に、緩衝地域や核心地域内のトレッキングコースを歩きます。時間やレベルに応じた様々なコースで自然学習が可能です。志賀高原ユネスコエコパークでは環境保全にどのような問題がありどの様に対処しているのかを、トレッキングをしながらガイドから学びます。

志賀高原ユネスコエコパークでは環境保全にどのような問題がありどの様に対処しているのかを、トレッキングをしながらガイドから学びます。

#### 緩衝地域でのトレッキング

一の瀬せせらぎコース・サンシャイトレイルコースなど緩衝エリア(バッファゾーン)をガイドと主に歩きながら、主に人間と自然との共生や志賀高原の歴史について学習します。

#### 核心地域でのトレッキング

自然探勝コース・池めぐりコースなど核心エリア(コアゾーン)をメインにガイドとともに歩き、守らなければならない志賀高原の重要な自然に触れながら学習します。



### レポートの作成



宿泊施設内

1日の環境学習を終え、自身のレポートを作成して、講義と野外での実習をまとめ理解を深めます。

- 志賀高原ユネスコエコパーク・MABについて理解し発見したこと
- 自然環境と自分の関係性
- 自分が何ができるかという具体的な行動
- 持続可能な開発に関する価値観 等

### 選択カテゴリー ディスカッション・ワークショップの開催

約60分

環境学習講義・野外実習終了後、生徒の皆さんが自発的に発言をおこなえる環境でガイドが質問に答えます。学習で得た知識・感心したことなどをもとに話し合い、生徒のみなさんが感じたこと、他の友達を感じたことへの共感や新しい考え方の発見など、思考力を養います。



宿泊施設内

### 修了証・ピンバッジの授与



環境学習講座、野外学習、レポート感想文の提出の後、修了者に記念ピンバッジと修了証書が授与されます。



修了記念ピンバッジ



生徒向け修了証書



学校・団体代表向け修了証書



### 移行地域での実習

移行地域(トラジッションゾーン)



志賀高原の保全と共生を学び、麓の中山間地域の農業・商業を営む皆さんと直接コミュニケーションをとりながら、移行地域において実際にどのような農業・商業が行われているかを学びます。内容についてはお問い合わせください。



移行地域「水の利用について」



移行地域「自然に配慮されたダム」

